

湖南省複合庁舎整備事業  
基本設計業務委託プロポーザル  
審査結果報告書

平成30年3月

湖南省複合庁舎整備事業基本設計業務委託プロポーザル選定委員会

## 1. プロポーザル実施スケジュール

項 目	日 程
プロポーザル実施の公告	平成 30 年 1 月 25 日 (木)
質問の受付期限	平成 30 年 2 月 1 日 (木)
質問の回答	平成 30 年 2 月 5 日 (月)
参加表明書の提出期限	平成 30 年 2 月 9 日 (金)
プロポーザル参加者の決定	平成 30 年 2 月 16 日 (金)
提案書の提出期限	平成 30 年 2 月 26 日 (月)
プレゼンテーション実施	平成 30 年 3 月 1 日 (木)

## 2. 選定委員会

	氏 名	備 考
委員長	高 田 豊 文	滋賀県立大学
副委員長	安 田 昌 司	滋賀県立大学
委 員	谷 口 繁 弥	副 市 長
委 員	下 村 常 明	総合政策部長
委 員	萩 原 智 行	総務部長
委 員	芦 田 伝 男	健康福祉部長
委 員	望 月 敬 吾	建設経済部長
委 員	石 部 泰 郎	上下水道事業所長
委 員	小 川 幸 晶	教育部長

### 3. 選定概要

#### (1) 選定方法

事業者の選定にあたっては、プロポーザル参加する事業者の過去の実績や、配置予定技術者の保有資格及び過去の業務参加実績などによる客観評価と、五つのテーマに基づく業務提案評価及び見積書評価の3点の評価項目に基づき行った。

#### (2) プロポーザル参加者

プロポーザルの募集に対し、3者から参加表明書の提出があった。書類審査の結果、3者共に参加基準を満たしていたので、全者のプロポーザルへの参加を決定した。

#### (3) プロポーザル評価基準

評価項目	評価配点	備考
客観評価	110点	
業務提案書評価	585点	65点×委員9名
参考見積書	60点	基本設計30点 実施設計30点
総合計	755点	

#### (4) プロポーザル選定結果

	株式会社山下設計 関西支社	B	株式会社石本建築事務所 大阪オフィス
客観評価	100	105	95.68
業務提案書評価	441	411	422
参考見積書	20.45	19.08	60
総合計	561.45	535.08	577.68
順位	2	3	1

#### (5) 審査講評

テーマ1の「防災拠点としての庁舎整備」では、提案内容の多くが免震構造を採

用したものとなっており、免震構造の地震に対する優位性を示した形となりました。また、テーマ3の「社会情勢の変化に対応できる柔軟性の高い庁舎整備」や、テーマ5の「庁舎整備施工計画の配慮・工夫等」は、どの参加者の提案も甲乙つけがたい内容となっていました。

テーマ2の「市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎整備」では、湖南省の特性をそれぞれが調べられ、三者三様の考え方で特徴のある提案がなされました。テーマ4の環境に配慮した省エネルギー庁舎の提案については、各参加者それぞれの視点で提案されていたように思います。

受託予定者となった株式会社石本建築事務所大阪オフィスの提案は、市民交流棟に採用した、湖南省の木として指定されている美し松をイメージとしたテラスなどが印象的で特徴的でした。また、次点の株式会社山下設計関西支社の提案では、「湖南省庁舎建設及び周辺整備基本計画」に記載されている課題や整備方針に対し、駐車場の確保など、より具体的な整備方針を示した提案となっていました。また、その他の事業者につきましても、環境を配慮しつつ、市民をやさしく迎える市のシンボル庁舎となるような提案が印象的でした。

各委員とも、慎重に審査を行った結果、業務提案評価については、株式会社山下設計関西支社が高かったものの、客観評価や、見積書評価を含めた総合的な評価点合計結果により、株式会社石本建築事務所大阪オフィスを優先交渉権者として選定し、次順位者を株式会社山下設計関西支社としました。

業務の実施に当たっては、提案内容にこだわることなく、「湖南省庁舎建設及び周辺整備基本計画」の内容を着実に具現化し、最小の経費で最大の効果が得られるよう、発注者と業務受託者が力を合わせ、市民のための庁舎となるよう設計を進めていただきますようお願いいたします。

最後に、本業務のプロポーザルにあたり、多大な時間を費やし、貴重な提案をしていただきました、参加事業者の皆様には感謝申し上げますとともに、業務提案を基に、市民に親しまれ、また、市民の安心・安全を支える庁舎の整備が行われることを祈念いたします。

平成30年3月1日

湖南省複合庁舎整備事業基本設計業務委託  
プロポーザル選定委員会  
委員長 高田豊文